

令和7年度 学校関係者評価報告書

大阪市立西中島小学校協議会

1 総括についての評価

最重要目標1に関しては、目標達成に向けた取り組みを確実に行った結果、年度目標をすべての項目で達成できたこと。不登校の改善の割合が100%であったこと。学校の取り組みの評価を得た。

最重要目標2に関しては、対話的な学習の項目で大きく目標を達成した。体力における項目では目標を達成したものの、固定化されている運動嫌いの子をどう変容させていくのか課題を共有できた。

最重要目標3に関しては、ICTの推進、働き方改革を進められている結果が出た。読書に関しても目標を達成した。なかでも図書の実充への取り組みが高い評価を得た。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

- 「学校に行くのが楽しい」は取り組みの成果があり、上回った。
- 関係機関と連携をし、不登校児童の改善をすることができた。
- 自己肯定感は高まってきた。今後も継続して取り組んでいってほしい。

年度目標：【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 第4学年だけ目標に達しなかったが全体的に高めてくれている。
- 授業の組み立て、意見交流の場の設定が対話への意識を高めている結果につながっている。
- 目標は達成したが、運動嫌いの子に対する授業をどう工夫するのか期待する。

年度目標：【最重要目標3 学びを支える教育環境の実充】

- 今後もICTの活用の推進を期待する。
- 心的負担軽減や働きがいについても考えていくということが良い。
- 図書が充実している。今後も図書の充実を進めてほしい。

3 今後の学校園の運営についての意見

今後児童の数はどんどん減っていくことが予想されるが、今後も少人数であることを強みと捉え、工夫した取り組みを続けてほしい。